

## 学校教育目標

よく考え 進んで 学習する子 (知)  
明るく 思いやりのある子 (徳) たくましく ねばり強い子 (体)

社会に開かれ安心・安全で  
楽しく信頼される学校

### 育てたい子ども像

社会性・道徳性・感性を宿し  
未来に夢や希望を描き  
自ら学ぶみやもりっ子

### 子ども像

みんなやる気もち、も  
のを大切に、り想に燃え

### 学校像

拓かれた  
信頼される学校

### 教師像

1人1人が宮森小  
熱意・努力・研究

### 学校教育目標具現化の方策及び目標

児童一人ひとりに生きる力を身につかせ自ら学び、思いやりのある心豊かでたくましい子を育てるため学校・地域・家庭がつながる

教育基本法等関係法令  
県・地区・うるま市教育施策  
学習指導要領各教科等目標  
地域の教育環境の変化  
保護者の思いや願い、等

## 学校経営理念

子ども一人ひとりのよさや可能性を最大限に生かす

「わたー  
わらび」の  
学力保障  
と  
成長保障

経営の基本方針  
安心・安全で楽しい学校  
学び合う教職員の資質向上  
職能成長を実現

「学び合う  
教職員」の  
授業力向上  
教科指導  
学級経営

課題  
①確かな学力の定着  
②主体的・対話的で深い学びのある授業実践  
③学級活動・道徳の授業改善  
④教育相談の充実

危機管理  
新型コロナウイルス感染防止  
不審者・津波地震対策

特別支援教育  
◎指導計画と支援計画を踏まえた成長保障  
◎教育的ニーズに応じた支援  
◎特支ヘルパーの連携  
◎自立活動の充実  
◎学びの保障  
(低・高学年)

学力向上推進  
◎宮森サイクル  
◎学習規律  
◎校内研修と連携  
◎家庭学習の充実  
◎放課後補習指導  
◎体験的な活動

## 重点目標

・組織マネジメントを生かした「チーム学校づくり」  
・支持的風土のある学校・学年・学級経営を構築

(育成の趣旨)

子ども一人ひとりのよさや可能性を最大限に生かすために「目配り・気配り・心配り」で自己肯定感を育てる。

育成の視点  
「個が育つ」学び合う学習  
「宮森サイクル」学習

## 努力目標

- ◎カリキュラムマネジメントを生かした学校経営の推進・充実
- ◎主体的・対話的で深い学びのある授業を通して「確かな学力」の定着を図る・「知識・技能」の習得・「思考力・判断力・表現力」の育成・「学びに向かう力」
- ◎子ども一人ひとりに寄り添い関わる支援を図る。(教育相談・個人面談の充実)
- ◎校内研修で、一人1回の授業研究会や理論研修会等の充実を図る
- ◎幼小連携を促進するためのアプローチカリキュラム・スタートカリキュラムの工夫を図る
- ◎地域人材を活用した学校、家庭・地域の連携を図る

## 各種指導基本方針

- 児童理解・支援の姿勢に立ち、各種の指導の趣旨を生かす。
- 内容の関連性や指導の共有化を図る。
- 指導計画のもと教育実践にあたり、本校の「育てたい児童像」の育成を図る。そのため、関連する校務の連携と情報の共有化を図り、児童に適切な指導ができるよう務める。また、職員連絡会各種委員会等の話し合いを充実させる。

## 教育課程の編成・方

教育基本法及び小学校学習指導要領総則に基づき

- 1 教頭と教務を中心に教育課程編成を計画的に行う。
- 2 各種指導計画の見直し(目標や重点事項等の見直しと原稿の修正)
- 3 組織(校務分掌組織)の価値と確認を図る。
- 4 教育目標の具現化のために組織的・系統的で具体的に実践を図る。

家庭・地域との連携 → 支え合い合う

- 1 家庭訪問・授業参観・三者面談の充実
- 2 情報発信の充実
- 3 保護者・地域人材の活用

## 家庭教育

生活リズムの確立「早寝・早起き・朝ご飯」

家庭学習・読書・遊び

あいさつや手伝いの奨励

1 【学校運営協議会】  
市民協働学校  
★保護者及び地域住民等に学校運営への支援及び協力を促進し児童生徒の健全育成に取り組む  
2 「諸データを活用」  
自己評価、諸調査・検査結果の分析・児童の活躍状況 学校評価計画

学年目標及び努力事項  
各学年目標  
努力点・取組事項  
共通実践事項  
学級経営の充実  
(学年会、学年研究)

学習指導における指導の努力点  
◎各教科等との関連性や総合単元的な取扱いの工夫。  
(単元配当の視覚化)  
◎学習支援員の活用  
◎地域教育資源活用